

第9回総合計画等推進市民委員会 事前質問・意見一覧表

事前に送付した会議資料に対し、以下のとおり質問や意見が寄せられておりますので、回答とあわせ、報告いたします。

I. 寄せられた質問及び意見の件数（総括表）

資料名等	質問数	意見数
1. 資料1 デジタル田園都市国家構想交付金 事業シート	3	1
2. 資料2 デジタル田園都市国家構想交付金を活用した事業の概要とK P Iの推移	1	0
3. その他	0	0
計	4	1

(次ページ以降に具体的な質問や意見の内容を掲載)

●質問

No.	内 容	
1	質問	<p>【資料1の3ページ】 八戸産ぶどうを活用したワイン産業の創出による地域経済活性化事業</p> <p>目的に「たばこ需要の減少」が挙げられているが、たばこ需要が何年でどの程度減少したのか、ワイン産業による増益と比較できるデータが欲しいです。</p>
	回答	<p>【担当課】 農業経営振興センター</p> <p>健康志向や増税によりたばこ需要は年々減少しており、八戸市における葉たばこ生産経営体数は168(H25)から、74(R4)で56%減、生産面積は154ha(H25)から、74ha(R4)で52%減、販売額は約7億6千万円(H25)から、約3億4千万円(R4)で55%減となっています。一方、ワイン用ぶどうについては、生産経営体数は15、植付面積は16.3ha(R4末)、収穫量は10,094kg(R4)、ぶどう販売額は約280万円(R4)となっています。年々、ぶどう作付面積は増えていることから、今後収穫量及び販売額の増加が見込まれます。</p>

●質問

No.	内 容	
2	質問	<p>【資料1の5ページ】 はちのへ空き家再生事業</p> <p>目的に挙げられている「地域スポーツの振興」がどの部分に該当するのか分かりません。PRのために地元スポーツチームと連携したということだけでは地域スポーツの振興につながったのか疑問です。</p>
	回答	<p>【担当課】 都市政策課</p> <p>本事業は、空き家の実態調査、空き家ポータルサイトによる所有者と活用希望者とのマッチング、空き家バンク等の動画PRを一体的に行う事業であり、地元スポーツチーム選手による空き家調査への従事、ポータルサイトへのチームマスコットの掲載や空き家バンクのPR動画への出演を通じ、グラウンド外のような場面で地元スポーツチームや選手の露出を増やし、PRすることで地域スポーツの振興に寄与したものと考えます。</p>

●意見

No.	内 容	
3	意見	<p>【資料1の7～9ページ】 はちのへマチナカ活性化プロジェクト</p> <p>中心市街地において、これだけの事業を行っているのだから経済的にどれだけの効果があり、商業から文化への転換が今後永続的に市を運営していくために必要な転換であることをもっとアピールすべきだと思います。</p>
	回答	<p>【担当課】 八戸ポータルミュージアム、美術館</p> <p>意見として受理いたします。</p>

No.	内 容	
		<ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：令和5年2月6日（月）～8日（水） ・商談件数：7件 <p>⑤営業代行の実施 委託企業によるベトナム社会主義共和国内における現地での営業代行を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：令和5年2月28日（火）まで ・商談件数：営業代行先5社 商品数：18点

●質問

No.	内 容	
5	質問	<p>【資料2の24ページ】 多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業</p> <p>①いずれも実績値が計画値を下回っていますが問題はないのでしょうか？ ②また計画値はどのようにして決められたのでしょうか？</p>
	回答	<p>【担当課】 スポーツ振興課</p> <p>① 新型コロナウイルス感染症の影響により、Jリーグの方針に基づき令和2年から入場者数の制限等を設けていたこともあり、実績値が計画値を下回っておりますが、市といたしましてヴァンラーレ八戸FCと連携し、引き続き多賀多目的運動場天然芝球技場の利用者数の増加等、計画値の達成に向けて努めて参ります。</p> <p>② 多賀多目的運動場天然芝球技場をホームスタジアムとしているヴァンラーレ八戸FCと協議の上、KPIの項目と数値を設定したものです。コロナ禍前に設定した数値であり、ヴァンラーレ八戸FCで計画していた利用者数や動員数を定めておりました。</p>